

令和7年度第3回国内における米空軍機からの降下訓練について

このことについて、防衛省北関東防衛局から、下記のとおり情報提供がありましたので、お知らせします。

なお、横田基地周辺市町基地対策連絡会は、下記のとおり口頭要請を行いましたので、併せてお知らせします。

記

1 国内における米空軍機からの降下訓練について

(1) 情報提供内容

別紙1及び別紙2のとおり

(2) その他

全般時程

○令和7年9月9日（火）

時間	内容
午前10時～午後1時	習志野駐屯地から横田基地へ移動 (人員約160名、車両約5両)
午後5時～	横田基地から離陸
午後6時～午後8時	習志野演習場において空挺降下訓練を実施
～午後10時	横田基地へ着陸

※ 当日の気象状況により変更となる場合があります。

2 口頭要請内容

(1) 要請日

令和7年9月8日

(2) 要請先

北関東防衛局長

(3) 要請内容

令和7年9月5日（金）に防衛省北関東防衛局から、「令和7年9月9日（火）に陸上自衛隊による国内における米空軍機からの夜間の空挺降下訓練を実施する。降下場所は、習志野演習場を予定している。この他、隊員を米空軍機に搭乗させるため、米軍横田基地の使用を予定している」との情報提供がありました。

貴職におかれましては、次の事項について、訓練に関わる陸上自衛隊に周知するとともに、米軍横田基地に申し入れるよう要請します。

- 騒音が増加することがないように周辺住民に十分配慮すること。
- 市街地上空での低空・旋回訓練は行わないこと。
- 基地の外に影響を及ぼさないよう安全対策の徹底を図ること。
- 通常の運用時間帯以外での航空機の運用を極力実施しないこと。

陸上自衛隊 ニュースリリース

JGSDF News Release

<https://www.mod.go.jp/gsdf/news/press/>
(お知らせ)



令和 7 年 9 月 5 日
陸 上 幕 僚 監 部

令和 7 年度第 3 回国内における米空軍機からの降下訓練の概要について

陸上自衛隊は、島嶼部への攻撃を始めとする各種事態に実効的に対応するための能力の維持・強化を図るべく、以下のとおり令和 7 年度第 3 回国内における米空軍機からの降下訓練を実施します。

1 目 的

米空軍機を活用して固定翼機からの降下回数を増加させ、空挺作戦に必要な戦術技量の向上を図る。

2 時 期

令和 7 年 9 月 9 日 (火)

3 場 所

習志野演習場及び米空軍横田基地

4 担任官

陸上総隊司令官 陸 将 こ ばやし ひろ き
 小 林 弘 樹

5 訓練実施部隊

第 1 空挺団

令和7年度第3回 国内における米空軍機からの降下訓練について

令和 7 年 9 月
防 衛 省

令和7年度 第3回国内における米空軍機からの降下訓練について

訓練の目的

米空軍機を活用して固定翼機からの降下回数の増加を図り、空挺作戦に必要な戦術技量の向上を図るためです。

実施場所

降下場所は、習志野演習場（千葉県）の使用を予定しています。この他、隊員を米空軍機に搭乗させるため米軍横田基地（東京都）の使用を予定しています。

実施期間

令和7年9月9日（火）に夜間の空挺降下訓練の実施を予定しております。

訓練のポイント

- 全国各地で実施している空挺部隊の練成訓練であり、令和7年度に入って3回目の企画となる本訓練は、習志野演習場にて、空挺降下訓練を行います。習志野演習場における本訓練の実績は、通算8回となります。（令和5年度第1回、令和6年度第4回及び第5回、令和7年度第2回については、天候不良につき中止）
- 米空軍機から降下するのは陸上自衛隊員であり、米軍人の降下はありません。
- 訓練は、訓練における安全管理を徹底し、周辺住民の皆様の生活に影響を及ぼさないよう、配慮いたします。

令和7年度 第3回国内における米空軍機からの降下訓練について（イメージ図）



期	間	令和7年9月9日（火）
訓 練 実 施 場 所		習志野演習場
参 加 規 模	陸 自	第1空挺団： 降下人員：約160名 支援人員：約30名 車両最大5両
	そ の 他	米空軍機：C-130J×最大4機
主 要 訓 練 項 目		陸自隊員による空挺降下訓練

空挺降下訓練



空挺降下訓練

○ 米軍横田基地～習志野演習場～米軍横田基地の経路で飛行する予定です。